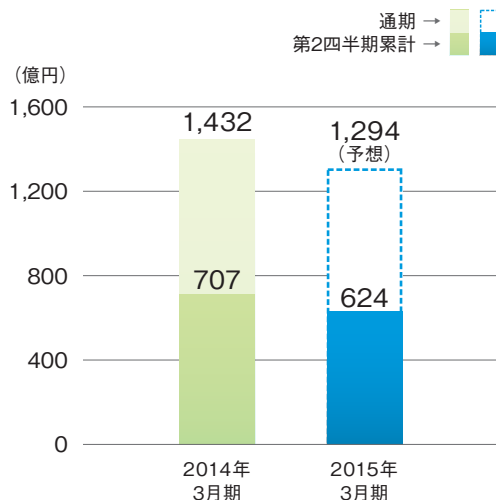


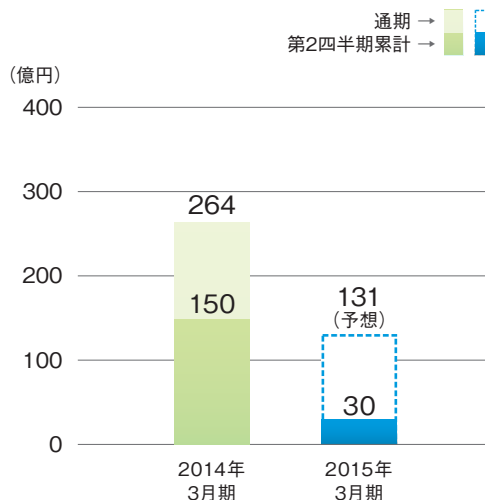
売上収益

624億円 前年同期比 **11.8%減**



営業利益

30億円 前年同期比 **79.9%減**



後発医薬品使用促進策および薬価改定の影響を受け、大幅減収

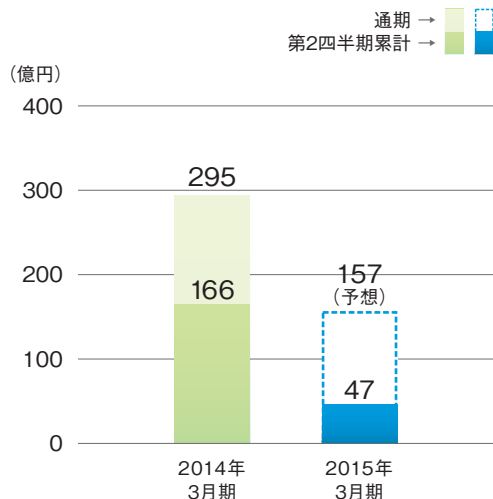
長期収載品については、薬価改定に加え後発医薬品使用促進策の影響を想定以上に大きく受けました。また、主要新製品の一部分についても、消費税増税に伴う仮需要の反動に加えて競合品との競争激化から進捗が遅れが生じ、当第2四半期累計期間の売上収益は当初計画を下回り、前年同期比84億円(11.8%)減の624億円となりました。

売上原価・販売費及び一般管理費の増加などにより減益

売上収益の減少に加え、原価率の高い新製品(導入品)の売上に占める割合が上昇し、売上原価が増加しました。また、新製品上市に係わる費用の発生や市販後調査費用増加などにより販売費及び一般管理費(研究開発費を除く)も増えた結果、当第2四半期累計期間の営業利益は、前年同期比120億円(79.9%)減の30億円となりました。

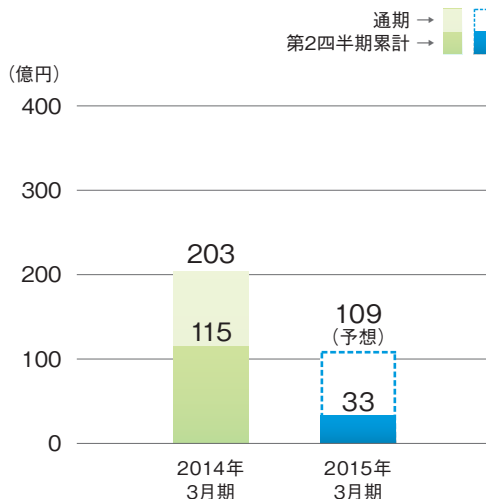
税引前四半期利益

47億円 前年同期比 **71.8%減**



親会社の所有者に帰属する四半期利益

33億円 前年同期比 **71.5%減**



金融収支は前年同期並みとなるが、営業減益を補えず、減益

金融収支は前年同期とほぼ同額の17億円となりましたが、営業利益の減少を補うことができず、当第2四半期累計期間の税引前四半期利益は、前年同期比120億円(71.8%)減の47億円となりました。

税負担は減少するも、減益

税引前四半期利益が減少したことに伴い、税負担が37億円減少しましたが、当第2四半期累計期間の親会社所有者帰属分の四半期利益は、前年同期比82億円(71.5%)減の33億円となりました。